日本美術家連盟

前期公開講座のご案内

当連盟の公開講座のご案内です。本年度は全12講座を予定しています。今号では前期公開講座として、6講座を受け付けます。

公開講座 申込方法

申込フォーム

応募者殺到の場合は抽選です。

お申し込みは、連盟ウェブサイトの〈申込フォーム〉(左QR)よりお願いいたします。原則、お電話ではお申し込みを受け付けません。インターネットをご利用になられない方は、FAX等で、①名前(フリガナ) ②郵便番号・住所 ③電話番号 ④会員(会員番号)・非会員の別、⑤どの講座にお申込みか 事務局までお知らせください。
定員になり次第締切りますが、応募者殺到の場合は、抽選にて参加者を決定します。

高橋由一《鮭》

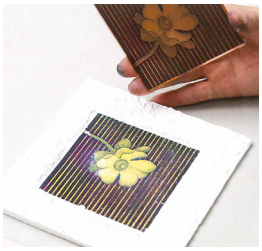
講義 明治期の絵画材料と絵画技術

講師 佐藤 一郎

2023年8月26日(土) 13:30▸16:00 (場所：美術家連盟画廊)

定員 15名 参加費：会員 500円・一般 1,000円

高橋由一から明治美術会(脂派：浅井忠、松岡寿、原田直次郎など)を経て、白馬会(紫派：黒田清輝、藤島武二、岡田三郎助など)に至り、さらに藤田嗣治、岸田劉生を取り上げる。
明治期の絵画材料と絵画技術を俯瞰しつつ、各画家の個別的な絵画材料と絵画技術の特徴を述べる。

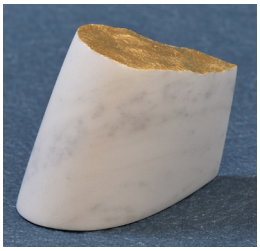


実習 石膏刷り 講師 渡辺 達正

2023年9月28日(木) 13:00▸16:00 (場所：美術家会館 5階会議室)

定員 8名 参加費：会員 3,000円・一般 5,500円

「石膏刷り」は石膏の吸着力を利用して、銅版のインクを転写するので、プレス機が無くても凹版画を刷る事ができます。おそらくこの刷り方が銅版に刻まれた線の実際をもっとも良く現していると言えるでしょう。本講座は私が考案して発売されているキットを使い、ハガキ大ほどの作品を制作します。



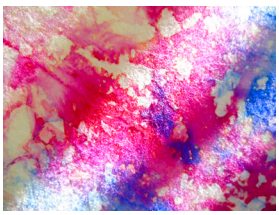
実習 大理石でペーパーウェイトを作る

講師 前田 耕成

2023年10月5日(木) 13:00▸17:00 (場所：美術家連盟画廊)

定員 8名 参加費：会員 3,500円・一般 4,500円

ペーパーウェイトとして大まかに形作られた大理石(約300g)を、砥石、耐水ペーパー等を使い、最終的に艶出しまでの工程を行い完成させる。
石の加工を知って頂く初心者歓迎の講座です。



実習 和紙の裏彩色・生紙(なま)の魅力

講師 武田 州左・河嶋 淳司

2023年10月14日(土) 13:00▸16:00 (場所：美術家連盟画廊)

定員8名 参加費：会員5,000円・一般6,500円

「裏彩色」は、通常は絹本を使用するので、敷居が高いものと思っておられる方が多いと思いますが、今回の講座では絹本ではなく、生の高知麻紙を支持体として、牛乳又は豆乳と水干絵具やアクリル絵具で描画します。牛乳・豆乳で描かれた部分は「白抜き」となって浮かび上がり、独特な絵画空間を表現できます。

肥沼 守《雲をはこぶ日》

実習 ブオン・フレスコ技法の体験

講師 肥沼 守

2023年10月28日(土) 13:00▸17:00 (場所：美術家連盟画廊)

定員8名 参加費：会員1,000円・一般2,000円

フレスコ(fresco)とは「新鮮な」という意味のイタリア語で、英語のfresh(フレッシュ)にあたります。消石灰と砂と水を混ぜて作ったモルタルを壁に塗り、モルタルが生乾きのときに一気に描き上げるブオン・フレスコ技法を体験します。顔料と水を吸った壁が乾くと、消石灰のガラス成分が顔料を閉じこめ、鮮やかな色彩とともに絵が画面に定着されます。今回の講座では、モルタル作りと壁塗り、下絵の転写と顔料による描画までを行い、ミニサイズのフレスコ画を完成させます。

講義・実習 アルキド樹脂を使った混合技法

講師 三浦 明範

2023年11月1日(水) 10:00▸16:00 (場所：美術家連盟画廊)

定員8名 参加費：会員3,000円・一般5,000円

油と水は相反発しあうが、アルキド樹脂や他の合成素材を使うことで水性絵具と油性絵具を交互に塗り重ねられるようになる。油彩とテンペラに代わる新たな混合技法の可能性を探る。

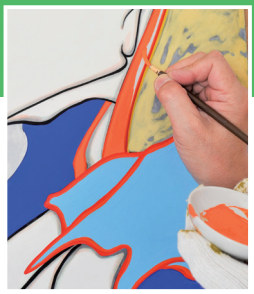
公開講座
申込方法
申込フォーム

日本美術家連盟
後期公開講座のご案内

本年度、後期の公開講座をご案内します。5講座となりましたが、どれも制作活動を豊かにするものばかりです。ふるってご参加ください。

応募者殺到の場合は抽選です。

お申し込みは、連盟ウェブサイトの〈申込フォーム〉(左QR)よりお願いいたします。原則、お電話ではお申し込みを受け付けません。インターネットをご利用になられない方は、FAX等で、①名前(フリガナ) ②郵便番号・住所 ③電話番号 ④会員(会員番号)・非会員の別、⑤どの講座にお申込みか 事務局までお知らせください。
定員になり次第締切りますが、応募者殺到の場合は、抽選にて参加者を決定します。



実習 練り込みテンペラ画
講師 安達 博文
2023年11月15日(水) 10:00▸17:00 (場所：美術家連盟画廊)
定員8名 参加費：会員3,000円・一般5,000円
卵黄・乾性油（亜麻仁油）・膠・でんぷん糊を混ぜ合わせて作製したメデゥムに、顔料を練り合わせた自家製絵具による実技制作を行い、その技法と特性を理解します。

実習 表現としての、箔焼き —銀箔を硫黄紙で硫化させる—
講師 武田 州左・河嶋 淳司
2023年12月26日(火) 13:00▸16:00 (場所：美術家連盟画廊)
定員8名 参加費：会員5,000円・一般6,500円
日本画の伝統的装飾技法の一つ箔焼きを、新たな視点で試みます。焼き方を工夫することで、今までにない絵画表現につなげます。
当日は左写真のような「ミニ団扇」を制作しますので「押し花」をお持ちください。

実習 蝋による直接的表現 講師 宇野 務（協力：櫻井美術鋳造）
＊2日間参加可能な方のみ応募可
1日目：2024年1月13日(土) 10:00▸17:00 (場所：美術家連盟画廊)
2日目：2024年2月9日(金) 9:00▸16:00 (場所：櫻井美術鋳造〈東京都板橋区〉)
定員8名 参加費(2日間計)：会員15,500円・一般20,000円
彫刻家の技法を通して作家たちがどのようにブロンズと取り組んでいるのかをイタリア式蝋型鋳造技法を中心にご紹介致します、また実際に蝋を用いて小品の制作を行い、鋳造所で鋳物にします。ふるってご参加ください。

実習 蜜蝋画制作会 講師 小林 裕児
2024年1月24日(水) 11:00▸16:00 (場所：美術家連盟画廊)
定員8名 参加費：会員10,000円・一般15,000円
蜜蝋画とは、古代エジプトまで遡る大変古い絵画技術です。蜜蝋の60℃という低い融点を生かし、顔料を溶かした溶媒が冷え固まる短時間の中で制作します。本講座ではどこの家庭でもある身近なホットプレートと手芸用の電気鏝を使い作品制作を試みます。

実習 ミニプレス
講師 渡辺 達正
2024年2月3日(土) 13:30▸16:30 (場所：美術家連盟画廊)
定員8名 参加費：会員3,000円・一般5,000円
ベットプレート8×20cmのミニプレスを使ってさまざまな版画を体験する初心者歓迎の講座です。この小さなプレス機でも立派な版画作品が制作できます。コラグラフ、メゾチント、なんでも気楽に印刷してみましょう。

小部屋が取り外せる
水彩パレット
絵具を出してから色を並べかえたり、
小部屋を追加できる、
新しい水彩パレットです。

詳しくは
こちら▶
HOLBEIN
www.holbein.co.jp
0120-941-423